

自賠責施術料金目安表 平成26年4月1日～

| 項目 | 細項目 | 料金 | 備考 |
|-------|---------------|-------|--|
| 初検料 | | 2,970 | 最初の来院日に算定できる |
| 初検料加算 | 時間外 | 780 | 6:00～8:00及び18:00～22:00。但し、表示された施術時間内の場合は、算定できない |
| | 休日 | 2,240 | 日曜・祝日・12/29～1/3。但し、当該日を施術日としている場合は、算定できない。 |
| | 深夜 | 4,490 | 22:00～6:00、この時間施術時間としている場合は算定不可 |
| 再検料 | | 450 | 初検を算定した月は、その翌来院日に1回、翌月と翌々月は2回を限度として算定 |
| 往療料*1 | | 2,680 | 往診した日に算定 |
| 往療料加算 | 距離*2 | 1,150 | 2キロメートル又は端数を増す毎に、加算 |
| | 時間外 | 100% | 基本往療料に距離加算額を加えた値に掛けて算定。6:00～8:00及び18:00～22:00。但し、表示された施術時間内の場合は、算定できない |
| | その他 | 200% | 算定方法は上記に同じ。深夜(初検加算に同じ)、難路(急激な坂道など)、暴風雨雪(気象庁によって、警報がでている場合)で、算定可能 |
| 情報提供料 | | 1,000 | 柔道整復内の傷病について、医療機関に紹介した場合に限り算定可能。同意を得る為だけの紹介や内科系疾患による紹介などでは算定不可。 |
| 特別材料料 | 骨折・脱臼 不全骨折 | 1,620 | 初検を算定した日に、初回処置料とともに一回のみ算定可能 |
| | 捻挫・打撲 挫傷 | 970 | |

| 初回処置料 | | |
|-------------|-----------------------------------|--------|
| 項目 | 部位 | 料金 |
| 骨折 整復料 | 大腿骨・下腿骨・上腕骨 前腕骨 | 12,960 |
| | 鎖骨・指骨・手根骨 中手骨・肋骨・趾骨 足根骨・中足骨 | 5,910 |
| 不全骨折 固定料 | 骨盤・大腿骨 | 10,370 |
| | 下腿骨・膝蓋骨・上腕骨 前腕骨 | 7,920 |
| | 胸骨・肋骨・鎖骨 | 4,320 |
| | 指骨・中手骨・手根骨 趾骨・中足骨・足根骨 | 4,040 |
| 脱臼 整復料 | 股関節 | 10,080 |
| | 肩関節 | 8,930 |
| | 肘関節・膝関節・手関節 指関節・足関節・趾関節 | 4,040 |
| | 顎関節(一側毎) | 2,600 |
| 施療料 | 捻挫・打撲・挫傷の際、 部位に因らず、一部位毎 に算定 | 1,090 |

| 内容 | | 3ヶ月まで | 4ヶ月～ | 3部位目～ | 備考 | |
|-----|----------|-------|-------|-------|---|---|
| 後療料 | 骨折 | 一般 | 1,520 | 1,520 | 910 | 初回処置料を算定しない場合は、初検から、算定する場合は、2回目から算定可能。 拘縮後療算定条件 ・関節近傍の骨折 ・拘縮が2関節以上にわたっている ・受傷日より起算して22日より |
| | | 拘縮 | 2,040 | 2,040 | 1,220 | |
| | 不全骨折 | 一般 | 1,280 | 1,280 | 770 | |
| | | 拘縮 | 1,800 | 1,800 | 1,080 | |
| | 脱臼 | 1,280 | 770 | 770 | | |
| | 捻挫・打撲・挫傷 | 1,230 | 740 | 740 | | |
| 電療料 | 骨折・不全骨折 | 冷 200 | 冷 200 | 冷 120 | 初検日より算定可能。 但し、冷電法と温電法は重複請求できない。(損保会社によっては 温190円) | |
| | | 温 200 | 温 200 | 温 120 | | |
| | その他 | 冷 200 | 冷 120 | 冷 120 | | |
| | | 温 200 | 温 120 | 温 120 | | |
| 電療料 | 骨折・不全骨折 | 1,100 | 1,100 | 660 | 2回目の施術日より、算定可能。 但し、電療の種類、回数問わず、1日1回のみ算定可能。 | |
| | その他 | 1,100 | 660 | 660 | | |

| 施術証明書料 | | |
|---------|-----------------|-------|
| 1通につき | | 5,000 |
| 入室料・食事料 | | |
| それぞれ | | 470 |
| 指導管理料*3 | | |
| | | 820 |
| 運動療法料*4 | | |
| | | 410 |
| 包帯交換料 | 骨折・脱臼 不全骨折*5 | 720 |
| | 捻挫・打撲 挫傷*5 | 360 |

*1 往療の正当な理由なく(歩行不能の理由なく)、患家の求めに応じて往診した際は、算定できない。

*2 距離とは、直線距離であって、実際の移動距離ではない。又、続けて往療をする場合には、前の患家から次の患家までの直線距離か、整骨院から次の患家までの直線距離のどちらか近い方で算定する。8Km以上は加算不可

*3 指導管理料は、7日に1回、月5回を限度として後療とともに算定できる。

*4 運動療法料は、7日に1回、月5回を限度として後療とともに算定できる。但し、1回20分以上、運動器具を用いた療法を用いた場合にのみ算定

*5 包帯交換料は、初回交換時1回、初検日から1週間以内で1回、以後1～2週間以内、2～3週間以内、3～4週間以内、4週間以上で1回ずつ、計6回まで算定可能。但し、応答日に来院がない場合、算定できない。

平成26年4月1日適用